

(様式)

【受八議第221号】

通告番号 No1

令和7年8月8日

八頭町議会議長
川西 美恵子 様

7 番 八頭町議会議員 岡嶋 正広

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 農業振興 施策について	(1) 本町の農業の将来像をどう描いているのか伺う。	町長
	(2) 水田農業について ア 町総合計画ではスマート農業による振興を図るということだが農業団体及び大規模農業者向け施策であって小規模農家に対する施策にならないと思うがいかがでしょうか。 イ 令和7年は、船岡地域では深刻な水不足に悩まされたが、行政として今後の対応策は考えられないか。	町長
	(3) 果樹農家の育成について。 ア 果樹トレーニングファーム事業の現状は。 イ 今後の展望及び課題について伺う。	町長
2 林業振興 施策について	(1) 本町の森林及び林業の現状と課題をどう捉えるか。	町長
	(2) 森林経営管理制度について。 ア 山林所有者の意向調査の進捗状況は。 イ 町が直接管理する森林の管理方法は。	町長

(様式)

	(3) 森林環境譲与税の活用について。 ア 山林を守る地域団体(集落所有林とか、地域の林野組合等)への支援策は。 イ 林業就業者及び技術者の育成支援は。	町長
	(4) 本町の豊かな森林を次世代に継承していく為の森林環境教育を小・中学校で行なうことが必要だと考えるが取組の現状は。	教育長
3 夏場のスクールバス通学について	(1) 通学距離が小学生は2 km以上、中学生は6 km以上の児童・生徒はスクールバスで通学している。その距離に満たない小学生は徒歩、中学生は徒歩及び自転車である。基本的にそうなっているようだ。冬場はそれなりに対応を考えているようだが、夏は暑さに対応する処置は行なわれていないとお聞きする。 夏場の小学生の2 km近くの徒歩は長すぎるのではなかろうか。又、中学生は6 kmに満たない地域から自転車で猛暑の中通学している生徒もある。夏場に中学生が6 km近く自転車で通学するのは大変だと思える。夏場の小学生の2 km、中学生の6 kmの距離を短くし、小学生の徒歩及び中学生の自転車通学の距離を短くすることは考えられないか伺う。	教育長
4 坂町集落内の排水路の整備について	(1) 船岡郵便局裏のあたりから大江川方向に流れている排水路の改修についての見解を伺う。	町長